

速度取締指針

平成30年 2月
岸和田警察署

岸和田警察署の速度取締重点

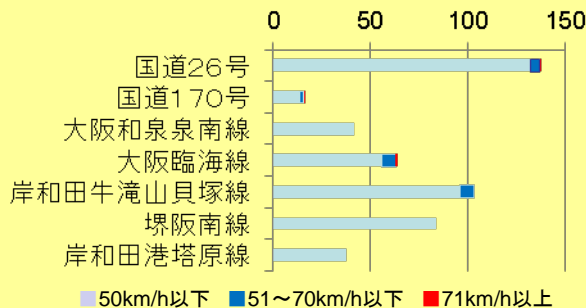
次の路線、時間帯を重点に速度違反取締活動を推進します。

ただし、重点以外の路線、時間帯であっても、速度違反取締りを実施することがあります。

重点路線	重点時間帯	区 間	規制速度
国道170号	6:00~8:00 14:00~18:00	積川神社前交差点 ~三ヶ山交差点	60km/h
大阪臨海線	5:00~10:00 16:00~18:00	木材町交差点 ~地蔵浜交差点	60km/h

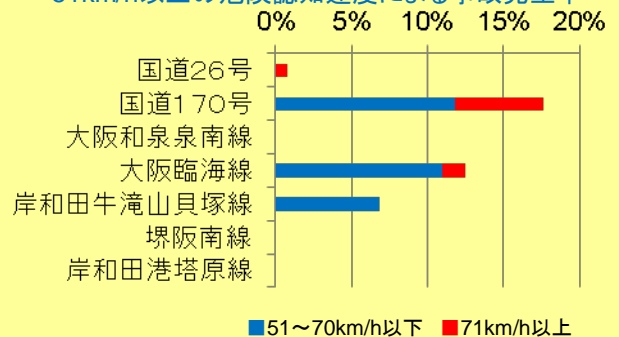
岸和田警察署管内における交通事故実態

主な路線別・危険認知速度別発生件数(平成29年中)



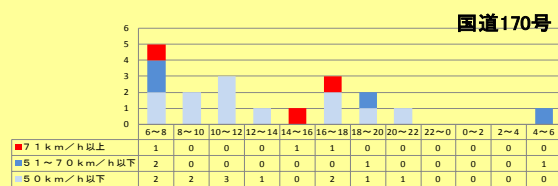
- 全事故件数は、国道26号、岸和田牛滝山貝塚線、堺阪南線の順に多く発生している

51km/h以上の危険認知速度による事故発生率

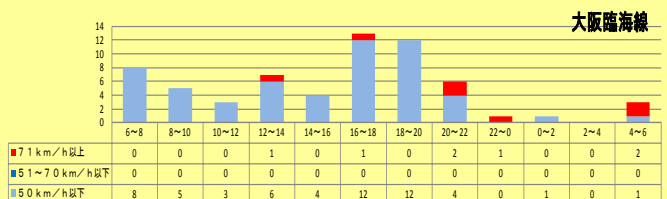


- 危険認知速度(特に著しい速度超過)が原因となる事故を全事故件数からの割合で見ると、国道170号大阪臨海線の2路線が多く発生していることから、この2路線を「速度取締重点路線」とする

時間帯別・危険認知速度別事故発生状況(平成29年中)



- 国道170号は、6:00~8:00、14:00~18:00の間が多い。



- 大阪臨海線は、5:00~11:00、16:00~18:00の間が多い。

※ 危険認知速度とは、交通事故の当事者が相手車両などの危険を認知して、ブレーキやハンドル操作などの危険回避措置をとる直前までの走行速度のことをいう

その他交通指導取締要点

- 負傷者数については、国道26号に次いで岸和田牛滝山貝塚線、堺阪南線が多いことから、管内主要交差点における、信号無視、歩行者妨害違反及び自転車利用者の取締りを強化